

令和8年度 北区地域づくり応援団事業助成金交付事業一覧

【50万円上限】

No	事業名	提案団体	事業目的	事業内容	助成金額
1	不登校・登校しぶり親子の孤立防止のための居場所づくり	カスミソウ 自由登校を見守る会	不登校の子どもとその保護者が抱える悩みは理解されづらく、孤立しやすい。 不登校の親子が安心して遊び、学べる場を作り、学校に行っていない時期が不利益にならないような環境を実現する。	①子どもの「好き」を実現する居場所の開催 外に出るのは不安だが、好きなことのためにあれば出かけられるという子どもは多い。家庭以外の居場所や人とのつながりをつくるために、子どもたちの「好き」をキャッチし、それを実現できる場を作る。例:「ポケモンが好き」→仲間といっしょに公園でポケモンGOをしながら散歩をする。「イラストを描くのが好き」→プロのイラストレーターに仕事の話を聞きながらいっしょに絵を描く。年に3回。文化センター等。 ②「運動あそび」の開催 不登校の子どもは体を動かす機会が極端に少なくなり、それに悩む保護者は多い。子どもの運動の機会確保と保護者のリフレッシュを兼ねた「運動あそび」を実施。講師はスポーツで地域作りをしているKAMIYA Clubの玉瀬さん。月1回、都の北学園アリーナ。 ③保護者向けの講演会開催 子どもの癇癇、進路、昼夜逆転の生活など、不登校の子どもと保護者が抱える心配事をテーマに、講師を招いた勉強会を行う。悩みの共有と知識を得ることによって不安を軽減。年4回。区内施設(北とびあまたは赤羽会館)で開催。	500,000
2	マーブル育児交流会	北区発達保護者の会 マーブル	孤独に陥りがちな支援が必要な子どもを持つ保護者に託児付きの自由時間を提供して、抱える問題を聞き取りしたり、必要な支援の紹介をしたり、保護者同士交流して地域での繋がりを作る。 またマーブルフェスタ2026in北区を通じて地域全体の意識を高めどのような子供でも暮らしやすい環境作りを目指す	①育児交流会 実施日時: 令和8年7月から月に1～2回(合計4～8回)、土日の午後3時間(13時半～16時半)、午前9時半から11時半+午後1時半～16時半の土日 場所: 北とびあ9階(第2和室と幼児室) 参加予定者: 一回につき託児人数10名 参加対象者: 支援や休息を必要としている保護者とその子ども(きょうだい児含む) 内容: 午後3時間を中心に保育士に子どもを預け、同じ悩みを持つ保護者同士や当会の会員と雑談や情報交換を行い孤独感の解消や地域での繋がりを作る。必要があれば北区で受けられる福祉サービスの紹介(ファミサポなど)やマーブル育児お助け帳の配布を行い、講演会や交流イベントの紹介もする。 ②マーブルフェスタ2026in北区 実施日時: 令和8年9月(予定) 場所: 北とびあ9階(901会議室、902会議室、第1和室) 内容: 保護者・支援者向けの講演会、ブース出展 ・講演会3回～4回ほど(参加費1講演につき1人300円: 資料代として徴収) ・発達障害に配慮がある学校の資料の展示、配布、ブースの出展 ・ファミリーサポート事業のファミリー会員の団体登録会の実施(打診中) ・『できるびより』による支援教材・グッズ・文具の体験会・販売会	500,000

令和8年度 北区地域づくり応援団事業助成金交付事業一覧

【50万円上限】

No	事業名	提案団体	事業目的	事業内容	助成金額
3	親子でかがやく つながる親子サポートプロジェクト	北区ワーキングマザーサロン Beleza	北区の子育てに奮闘する母親を対象に、子育て中の困り感を共有・把握し、具体的な解決策の提示や、母親同士のつながり創出のきっかけを提供し、精神的な負担軽減の一助となることを目的とする	本事業は、親子が共に参加する活動と、母子分離型の活動という二つのスタイルで複数回実施する。 対象は幼児から中高生までの子どもとその母親とし、活動内容によって子どもの対象年齢を設定する。 親子参加型では、主に幼児・児童を対象とし、親子ヨガや親子でのフィンガーペインティング、簡単なレクリエーション等を通じて、親子が一緒に過ごす時間の充実を図る。 一方、母子分離型では、母親はヨガやレクリエーション、困り感を共有する座談会に参加し、幼児児童の場合は体操、フィンガーペインティング、クラフト等の活動を行う。中高生向けには発育・発達段階や家庭での困り感の軽減に寄与するような哲学対話やメンタルトレーニング等の心理技法を取り入れ、対話を通じた気づきや問題解決の視点を提供する。いずれも保育士資格保有者による託児体制を整え、適宜講師も依頼する。本事業は母親の負担軽減を図ることが目的のため、対象が中高生の場合でも、その兄弟や主催者側の子どもの託児も可能な体制を整える。なお、活動の様子や成果はSNS等で発信する。	500,000